

## 鶴ヶ島市附属機関会議録

### 【開催概要】

会議名	令和6年度第1回長久保小学校学校運営協議会
日時	令和6年5月10日（金曜日） 13時30分～15時30分
場所	長久保小学校 研修室
議題	(1)長久保小学校学校運営協議会会長、副会長の選出について (2)令和6年度長久保小学校の教育方針について (3)意見交換
配布資料	(1) 令和6年度鶴ヶ島市立長久保小学校 教育目標・学校経営方針 (2) 令和6年度鶴ヶ島市立長久保小学校 教育目標・学校経営方針(抄) (3) 着任にあたって (4) 令和6年度鶴ヶ島市立長久保小学校 グランドデザイン
公開・非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	1. 長久保小学校学校運営協議会会長、副会長の選出について 2. 令和6年度長久保小学校の教育方針について 3. 意見交換

### 【議事概要】

議 題 ( 1 )	長久保小学校学校運営協議会会長、副会長の選出について
< 校 長 >	会長、副会長の選出をさせていただく。 会長 A 議員、副会長 B 議員 異議が無いようなので、今後の進行は会長にお願いする。
議 題 ( 2 )	令和6年度長久保小学校の教育方針について
< 校 長 >	昨年度、この協議会で承認いただいた通りになる。 グランドデザインの一部は学校だよりも掲載して、保護者との共有を図った。  <u>学校教育目標、めざす児童像</u> ○かしこく 学ぶことが楽しいと感じられるようになってもらう。 ○やさしく 自分自身と友だち、周りの人を大切にできるようになってもらう。 ○たくましく 行動体力、防衛体力をバランスよく身に付けてもらいたい。

### めざす学校像

○明るく元気に過ごし、学ぶ喜びと成長が実感できる教育活動の実践  
自分の成長が感じることができ、環境をしっかり整えていく。  
学校だけでなく、地域や保護者の方と協力しながら行う。

### めざす教職員像

○教区のプロとしての信念と誇りを持ち行動する教師

### 学校経営方針

- ① 文武両道 知・徳・体を一体のものとして共に学び合う教育の実践  
3つの「あ」の実践を更に進めていきたい。  
基礎学力、基礎体力の習得。基礎体力の習得は、授業以外でも外遊びも奨励しながら進める。
- ② 学校を安心・安全な心の居場所へ【いじめ根絶・不登校への対応】  
いじめ根絶は、早期対応。丁寧な対応を行っていく。  
不登校への対応は、新たな不登校を出さない教育を行っていく。  
縦割り班活動を引き続き充実させていく。
- ③ 学校運営協議会を核として家庭・地域と共に、一体となって子どもの育成  
【地域とともにある学校】を、学校運営協議会を核にして家庭・地域を連携し進めていく。
- ④ 安心・安全・快適にすごせる教育環境の整備
- ⑤ 教育への信念と誇りを持ち、情熱をもって学校教育目標の具現化にチームで取り組む。
- ⑥ 様々な体験・経験ができる教育環境を準備・整備  
地域の方の人材を発掘しながら進めていきたい。
- ⑦ 教職員の働き方改革  
子どものために質の高い教育を行う。その本質のために改革を行っていく。

着任にあたって、教職員に対しての行動指針として、以下のように伝えた。

「笑顔をやさしさ」

◎丁寧な対応・先手の対応

◎凡事徹底

◎明るく元気よく、子どもと向き合う

◎信頼関係の構築

地域とともにある学校、信頼関係の構築

議題 3	(3)意見交換
< A 議員 >	授業参観で見る限りはみんないい子に感じる。 タブレット端末で学習していた「ミライシード」とは何か。
< 教 頭 >	学習アプリになる。計算ドリルや漢字ドリル等があり、その他の機能もいろいろある。
< A 議員 >	6年生クラス前の廊下に粘土の作品が展示されていて、とても興味深く観ることができた。いろいろな表現がされていて楽しかった。
< B 議員 >	今回の授業参観では、全体的に学級活動が多かったように感じる。 活発な意見交換とうるささの線引きが難しいところだなと感じる場面もあった。先生が話を聞くために「静かに」と指示をする姿も見受けられた。どんどん発言する子もいれば、みんなの前での発言は難しいけれど、隣同士近くの子同士なら発言できる子もいるので、学級運営が大事だと感じた。 3年生で、ローマ字表を見ながらテキスト入力を行っていてすごいなと感じた。 外国語教科（英語）について、小学校で学習したことが習得済みであることが前提で中学校の外国語教科（英語）が進んでいくので、中学校入学時点で英単語習得差が出る（読み書きができない）との記事を目にした。中学校に向けて、小学校での英語教育が大事になっていくのではないかと感じる。 先日ニュースにもなっていたが、給食を安全に行うために。先生から子どもに対しての注意喚起や、先生方で周知徹底を行っていただけたらと思う。 特別支援学級には様々な子どもが在籍しているので、学校の先生だけではなく医療面からも様々な専門家の方とチームになって対応できるような仕組みができるとよいのではと感じる。実際、教育委員会に対してそのような働きかけを行っている方々もいらっしゃる。 学童では、今年度 Wi-Fi が整備されたと聞いたが、支援員の人数と子ども的人数が足りあっていないためか、タブレット端末を使用した宿題がなかなか難しいと保護者から話を聞いた。家庭によっては、帰宅後にタブレット端末での宿題が難しい場合もあるかもしれないので、宿題の出し方については考慮いただけるのか。
< 校 長 >	活発な意見交換の中でも、話を「聞く」ということも大切だと考えている。 ローマ字入力については、得意不得意の子どももいるが、子どもなりに工夫して行っている。 外国語教科（英語）については、小中連携してあまりギャップが出ないように行っていきたい。

	<p>給食については、提供の仕方も工夫していただきたいと感じている。</p> <p>特別支援学級については、教育の立場で研修等を行い、対応している。</p> <p>学校としては外部の専門家の目があることは有り難いが、クリアしなければならないこともあると感じる。</p> <p>学童のインターネット環境については、環境が整わないからという理由で宿題の出し方を大きく変えることは難しいかもしれないが、情報共有は行っていく。</p>
< B 議員 >	<p>授業参観や懇談会が行えるようになって、保護者同士のコミュニケーション、情報共有、意見交換ができるようになってきた。新型コロナウイルス感染症流行以前に戻ってきたように感じている。</p> <p>現在、自治会に付随している子ども会は市内で3つほど。里山サポートなどのNPO団体や地域の方と協力しながら行事を行っている。子ども会自治会に付随しているので、他地区の子どもの積極的な勧誘は現状難しいが、今後様々な可能性を考えていきたい。</p>
< C 議員 >	<p>1年生が係決めの学級会を行っていた姿が、頼もしく感じた。</p> <p>学び合い学習が定着してきた印象を受けた。</p> <p>学校応援団や北地域支え合い協議会等の地域の方型とお互いに情報共有しながら、できることを行っていけたらよいのではと感じる。今は、それぞれが個々に活動している印象なので、「地域に開かれた学校」を目指すのであれば、どんどん繋がっていけばいろいろなことができているのではと感じている。</p>
< D 議員 >	<p>授業を参観して、学級活動での意見交換や体育の授業での振り返り等、子どもからの発言が多くあったように感じた。先生方も子どもの発言をうまくまとめていたように感じた。</p> <p>1年生がとても落ち着いた印象で、2年生がとても活発な印象を受けた。</p> <p>各学年の学年目標の掲示が各学年のカラーを表しているようでとても良いと感じた。</p> <p>保護者同士の繋がりを通じて、先生方に協力していけたら考える。</p>
< C 議員 >	<p>今年度の読み聞かせも始まり、また以前のように机を下げて、読み手の周りに集まって聞いてくれるのが嬉しかったとの声があった。</p>
< D 議員 >	<p>読み聞かせ後に、一人一人の感想発表ではなく、隣同士で感想を伝え合う姿がとても印象的だった。</p>
< 校長 >	<p>そういった場面でも、学び合いの効果が出ているのだと考える。</p>